|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ユースケース名 | | 仮想マシンを作成する |
| 目的（ゴール） | | 仮想マシンが作成される |
| アクター | | 利用者 |
| 開始条件（起動トリガー) | |  |
| 事前条件 | | 利用者が認証済みである 利用可能なリソースが存在する |
| 事後条件 | | 仮想マシンが作成され、利用者がアクセス可能な状態になる |
| 拡張点 | |  |
| 関連ユースケース | |  |
| イベントフロ｜ | メインフロー | 1. 利用者は作成画面を開く 2. OSイメージやスペック（CPU、メモリ等）を選択 3. ネットワーク設定を行う 4. 仮想マシンの作成を実行 5. 成功通知を受け取り、仮想マシンが使用可能になる |
| 代替フロー | 構築済み仮想マシンを選択する場合、「構築済み仮想マシンを選択して作成する」に遷移 |
| 例外フロー |  |
| 備考 | |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ユースケース名 | | 仮想ネットワークを構築する |
| 目的（ゴール） | | 仮想ネットワークを利用者が使用できる状態にする |
| アクター | | 利用者 |
| 開始条件（起動トリガー) | | 利用者が新たな仮想ネットワークの作成操作を開始する |
| 事前条件 | | 利用者がシステムにログイン済みであること  仮想マシン管理環境が稼働中であること |
| 事後条件 | | 仮想ネットワークが作成され、仮想マシンから接続可能な状態になる |
| 拡張点 | | IP割り当て失敗時の再試行  既存ネットワークとの接続オプション |
| 関連ユースケース | | 仮想マシンを作成する |
| イベントフロ｜ | メインフロー | 1. 利用者はネットワーク名やIP範囲を指定 2. 仮想ネットワークを作成 3. 作成したネットワークが仮想マシンに接続可能になる |
| 代替フロー | 2-1. 指定されたIP範囲が他と重複している場合：  → 利用者にエラーを通知し、再入力を促す |
| 例外フロー | システムエラーによりネットワーク作成が失敗した場合：  　→ ログに記録し、利用者にエラー通知 |
| 備考 | | 仮想ネットワークはセキュリティグループやルーティング設定も含むことがある |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ユースケース名 | | 構築済み仮想マシンを選択して作成する |
| 目的（ゴール） | | ミドルウェアや設定があらかじめ導入された仮想マシンイメージを選択し、簡単に仮想マシンを作成できる。 |
| アクター | | 利用者 |
| 開始条件（起動トリガー) | |  |
| 事前条件 | | 利用可能な構築済みイメージが存在する |
| 事後条件 | | 構築済みイメージに基づいた仮想マシンが作成される |
| 拡張点 | |  |
| 関連ユースケース | |  |
| イベントフロ｜ | メインフロー | 1. 利用者がテンプレート一覧を開く 2. 利用目的に応じたイメージを選択 3. 作成ボタンを押す 4. 仮想マシンが自動で立ち上がる |
| 代替フロー |  |
| 例外フロー |  |
| 備考 | |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ユースケース名 | | ポートフォリオ公開用環境を構築する |
| 目的（ゴール） | |  |
| アクター | | 利用者 |
| 開始条件（起動トリガー) | |  |
| 事前条件 | |  |
| 事後条件 | | ポートフォリオサイトが公開される状態になる |
| 拡張点 | |  |
| 関連ユースケース | |  |
| イベントフロ｜ | メインフロー | 1. 利用者がポートフォリオ編集画面を開く 2. テンプレートを選び、自身の情報を入力 3. 成果物をアップロード 4. 公開設定を有効にし、外部公開する |
| 代替フロー |  |
| 例外フロー |  |
| 備考 | |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ユースケース名 | | 成果物をアップロードする |
| 目的（ゴール） | |  |
| アクター | | 利用者 |
| 開始条件（起動トリガー) | |  |
| 事前条件 | | アップロード容量に空きがある |
| 事後条件 | | 成果物が保存され、利用者のポートフォリオ等に連携可能になる |
| 拡張点 | |  |
| 関連ユースケース | |  |
| イベントフロ｜ | メインフロー | 1. 利用者がファイル選択 2. 成果物をアップロード 3. 成功メッセージを受け取る |
| 代替フロー |  |
| 例外フロー |  |
| 備考 | |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ユースケース名 | | 利用者の追加 |
| 目的（ゴール） | | クラウド管理者が新しい利用者を登録する。 |
| アクター | | クラウド管理者 |
| 開始条件（起動トリガー) | |  |
| 事前条件 | |  |
| 事後条件 | | 新しい利用者アカウントが作成され、利用可能となる |
| 拡張点 | |  |
| 関連ユースケース | |  |
| イベントフロ｜ | メインフロー | 1. 管理画面を開き、ユーザー情報を入力 2. 追加を実行 |
| 代替フロー |  |
| 例外フロー |  |
| 備考 | |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ユースケース名 | | 利用者の削除 |
| 目的（ゴール） | | 利用者アカウントを削除する。 |
| アクター | | クラウド管理者 |
| 開始条件（起動トリガー) | |  |
| 事前条件 | | 対象利用者が存在している |
| 事後条件 | | 利用者のデータも含めて削除される（または無効化） |
| 拡張点 | |  |
| 関連ユースケース | |  |
| イベントフロ｜ | メインフロー | 1. 対象利用者を検索 2. 削除を実行 |
| 代替フロー |  |
| 例外フロー |  |
| 備考 | |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ユースケース名 | | 物理ノードを追加する |
| 目的（ゴール） | | 管理者がクラスタに新しい物理ノードを追加する。 |
| アクター | | クラウド管理者 |
| 開始条件（起動トリガー) | |  |
| 事前条件 | | ノードがネットワークに接続されている |
| 事後条件 | | リソースプールに新ノードが追加される |
| 拡張点 | |  |
| 関連ユースケース | |  |
| イベントフロ｜ | メインフロー | 1. ノード情報を入力 2. ノードの追加を実行 |
| 代替フロー |  |
| 例外フロー |  |
| 備考 | |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ユースケース名 | |  |
| 目的（ゴール） | |  |
| アクター | |  |
| 開始条件（起動トリガー) | |  |
| 事前条件 | |  |
| 事後条件 | |  |
| 拡張点 | |  |
| 関連ユースケース | |  |
| イベントフロ｜ | メインフロー |  |
| 代替フロー |  |
| 例外フロー |  |
| 備考 | |  |